

# アンケート調査書

(以下のあてはまる項目に☑、またはご意見をご記入願います)

**問1 あなたの年齢は？**

☐20 歳代   ☐30 歳代   ☐40 歳代   ☐50 歳代   ☐60 歳代   ☐70 歳以上

**問2 どこから議会の情報を入手していますか？（複数回答 可）**

☐市議会だより   ☐市議会ホームページ   ☐横手かまくらFM  
☐新聞   ☐議員   ☐入手していない   ☐その他（ \_\_\_\_\_ ）

**問3 皆さんの声が議会に反映されていると思いますか？**

☐思う   ☐やや思う   ☐思わない   ☐わからない  
理由（ \_\_\_\_\_ ）

**問4 議員活動のあり方をどうすべきと考えますか？**

☐専門化に向かうべきだ   ☐別に仕事を持ちながら活動すべき  
☐様々なタイプがあつてよい   ☐わからない  
理由（ \_\_\_\_\_ ）

**問5 地元地域に議員がいないと困りますか？**

☐困る   ☐困らない   ☐わからない  
理由（ \_\_\_\_\_ ）

**問6 市議会に何を求めますか？（複数回答 可）**

☐議会の行政チェック機能の強化  
☐議会からの政策や制度の提案  
☐通年制議会への移行（議会の常時開催）  
☐休日や夜間など市民の参加しやすい議会活動（議会・議会報告会）  
☐市民と対話する議会（意見交換会・懇談会・意向調査など）  
☐委員会審査（実質的な議案審議）の放映  
☐わかりやすい情報提供（ホームページ・議会だよりの充実）  
☐議員の資質向上  
☐議員定数・議員報酬などの検討  
☐その他（ \_\_\_\_\_ ）

裏面へ

問7 現在、議会改革推進特別委員会では議員定数の削減も視野に入れ協議していますが、皆さんの考えをお聞かせください。

☐これ以上は減らさず、現状のままでよい。

☐人口は減っており、また財政上からも議員数は減らすべきだ。

☐報酬を減らし、議員数を維持、あるいは増やすべきだ。

☐報酬を増やし、専門性を高め、資質向上を目指し、政策立案などできる少数精鋭の議員数にするべきだ。

理由（ \_\_\_\_\_ ）

問8 議員報酬は月額38万4千円ですが、どう思いますか？

☐人口規模、面積、他市との比較から現状で妥当である。

☐現在の社会情勢からみると、高すぎる。

☐もっとがんばってもらいたいので、報酬を上げるべきだ。

☐議員は現状維持でもいいが、議長はほぼ常勤であり、議会を代表している立場であることから上げるべきだ。

☐その他（ \_\_\_\_\_ ）

問9 現在、政務活動費（※）が月額1万円支給されていますが、それについてお聞きします。

（※議員が調査研究等のために必要な経費に充当するもの。返金あり）

☐他市との比較などから現状維持でいいのではないかと。

☐報酬だけで十分であるから、いらない。

☐もっと勉強して、活発に活動し、市民の声を施策に反映させてほしいので、増額すべきである。

☐その他（ \_\_\_\_\_ ）

【参考資料】県内外の類似市との比較（全国平均は人口9万～11万人以下の市）

市 名	人 口（人）	議員定数（人）	議員報酬（円）	政務調査費
全国平均	9万～11万	27	417,252	—
大仙市	89,020	30	432,000	1万円
<b>横手市</b>	<b>98,903</b>	<b>30</b>	<b>384,000</b>	<b>1万円</b>
大館市	78,856	28	357,000	1万5千円
由利本荘市	84,535	26	359,000	1万円

最後に市議会へのご意見・ご提言がありましたらお願いいたします。

～ご協力ありがとうございました～